

報道関係 各位

2013年9月4日

管理業者向けペット入居診断「Peiku診断」サービス開始

¥100 ペット育児マガジン“Peiku Magazine”及びペット育児ポータルサイト“12192.jp”運営会社、ペットビジネスコンサルティングの株式会社ペイク（本社：東京都渋谷区恵比寿 1-30-12、代表取締役社長：野中英樹）は、ペット可不動産物件で起こりうる犬の咬傷トラブルで、賃貸管理業者や所有オーナーへの訴訟リスクを低減する入居審査時のサービス「ペット入居診断（Peiku 診断）」の提供を開始した。

ペット可物件が増加する中、飼い犬が他の居住者を咬むトラブルも増えつつある。咬まれた被害者がオーナーや管理会社を「善管注意義務違反」で訴えた場合、管理会社が飼い主を無審査で入居させていると、管理側に慰謝料支払いを求める判決が出る可能性が高い。そのリスクを減らすため、賃貸・分譲の不動産管理業者向けに、入居時に審査を行うシステムを開発した。入居申し込みの際、犬を世話している入居予定者に、専用ウェブサイトを通じて、犬種や年齢などペットの基本情報と計 10 問の 4 択問題を質問。犬種が特定犬種となっている秋田県やドーベルマンなどだった場合、画面が進まないなど危険犬種を抽出する。4 択問題で知識が足りないダメママ・ビギナーズママ（ビギママ）など管理会社でも危険度を即座に判別することができる。

犬を飼うためのマナーや基本知識を問う質問では、それぞれの問題の正誤から、飼い主がトラブルを起こしうるリスク度を確認できる対照表を用意。結果に応じて、Peiku が用意するマナーブック（電子書籍）を読ませることができる。このシステムの最大の特徴は、飼い主側からは自分の飼い主スキルを判断できるほか、管理会社では、4 択問題の回答による入居後のトラブル予測を判断し、規約や、重要事項説明などに追記できるようマニュアルを用意している点である。また、マナーブック（電子書籍）を入居予定者へ読ませることにより知識の向上や一般的なマナーまで啓蒙することができる。

同サービスを導入するには、同社が 2 カ月に 1 度発刊している 1 部 100 円のペット情報誌「ペイクマガジン」100 部を定期購読することが必要で、実質の負担額は月 5000 円となる。

野中社長は「裁判が起きた際、事前にどれだけ配慮し対応していたかが判決を左右する。入居前に診断することで、入居者もペットの飼い方を改めて意識する。導入方法を情報誌の定期購読にしたのは、冊子に物件のチラシを挟んで配ることで、ペットが入居できる物件であることをアピールできるから」と語る。現在、物件検索サイトの大手企業との提携も進めており、1 年で 100 店舗の導入を目指す。

以上

■ Peiku Media



<http://12192.jp>



¥100 Peiku Magazine

【会社概要】

社 名：株式会社 ペイク

本 社：〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-30-12 恵比寿 CityHouse703

資 本 金：2570 万円（2010 年 1 月現在）

代 表 者：代表取締役社長 野中英樹

業 種：ペットに特化したメディア事業

¥100 ペット育児マガジン Peiku Magazine

ペット育児ポータルサイト 12192.jp

マーケティング・コンサルティング事業

ペット育児安心クラブ運営事業

コンセプトマンション研究会運営

WEB サイト BtoC 向け <http://12192.jp>（ポータル）

BtoB 向け <http://peiku.jp>

オーナービルダー向け コンセプトマンション研究会

<http://conceptmansion.com>

【本件に関するお問い合わせ先】

TEL：03-6314-1223 contact@peiku.jp